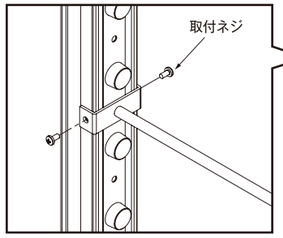
■サポートバー（たわみ防止）について

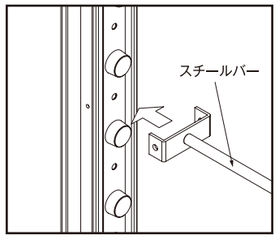
両面用は、幅または高さのどちらか 1 辺が 1400mm 以上になる場合、フレームのたわみによるメディア展張不良を防ぐため長辺をサポートバーで補強します。サポートバーは仕様によって以下の 2 タイプをご用意しています。

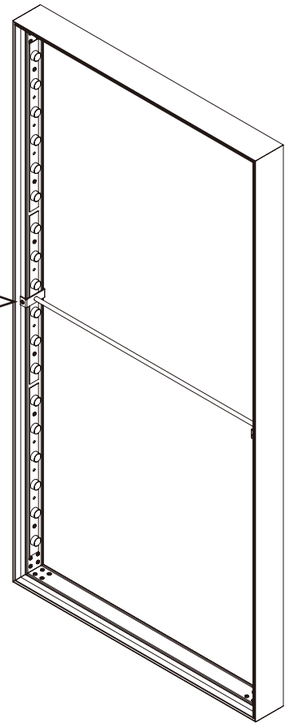
スチールバータイプ

スチール板金加工 白色焼付塗装
指定寸法毎製作・ネジ固定式

ご指定寸法にフィットするサイズで製作し、フレーム側の穴にネジ固定する加工部品です。大型サイズの補強にも対応しています。



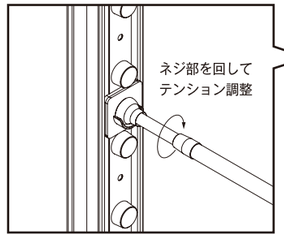


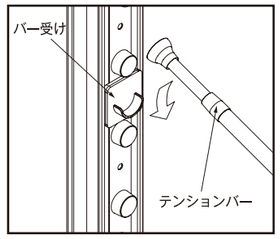


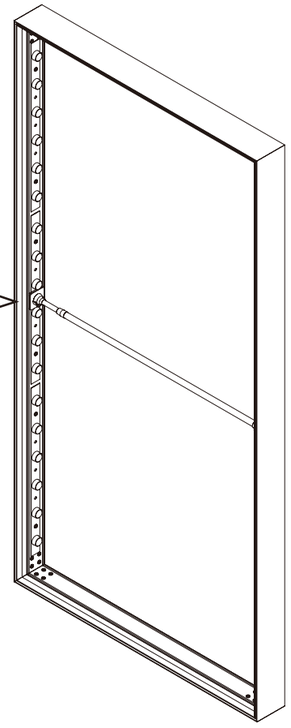
テンションバータイプ

PVC 白色
ネジ調整式・最大幅約 1200mm

フレーム側にあらかじめ受けがあり、受けにバーをひっかけ、ネジを回してテンションをかける突っ張り棒方式です。寸法調整に柔軟に対応可能です。







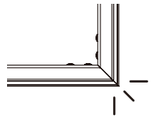
SHIN'EI
FABRIC FRAME
― シンエイファブリックフレーム® ―

両面用 取扱説明書

No.66
2026.06.17

この度はシンエイファブリックフレームをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書をよくお読みの上、正しく使用または設置を行ってください。また、お読みになった後は再読できる様大切に保管してください。本書では組立方法や取扱方法について各セクション別に説明しています。ご指定の納入形態に該当するセクションを参照してください。また裏面に記載の注意事項もよくご覧ください。

安全上のご注意・警告



角に注意
角が鋭利になっています。
取扱には十分ご注意ください。

外観傷に注意
組立作業は梱包材を敷き、
広い場所で行ってください。

必ず定期点検
組立設置後は各種ネジ・パーツを
定期的に点検してください。

大型サイズは重量があり危険ですので、組立・設置作業は必ず２人以上で行ってください。	ノックダウン仕様ご注文時、LED 取付や配線を行う際はヤケドや感電に十分注意して作業を行ってください。
組立設置の際、フレームの角接合部は仕上げを行っておりますが鋭くなっている場合がありますので取扱時ご注意ください。	本体の清掃時は、必ず電源を切り、本体に通電していない状態で行って下さい。感電の恐れがあります。
フレームの切断面には触れないで下さい。怪我をする恐れがあります。	電源コードを挟んだ状態で設置しないで下さい。また、無理な力で引っ張らないで下さい。断線や故障、漏電、火災の原因となります。
屋内使用専用品です。屋外での使用はできません。	天井からの吊り下げ設置の際は、材質に合わせた適切な吊り具・アンカー等を使用し、耐荷重を十分ご検討の上、設置してください。
壁面への設置の際は必ず適切なビス・アンカー等を使用してください。 また、凹凸のある壁面には設置しないでください。	構造部品の改造・分解等は絶対にしないでください。怪我や感電、火災、器具の故障の原因になりますのでおやめ下さい。

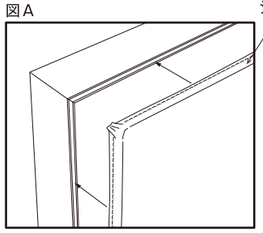
■保証に関して

・セット販売のメディアまたは取扱店より認証を得たメディア以外での専用フレームとの嵌合については保証致しかねます。
・商品がお手元に到着次第、内容をご確認下さい。万一不備があった場合の返品交換等は商品到達後７日以内に購入先までご一報下さい。
・ファブリックメディアの取扱には十分ご注意ください。不注意による破け、汚損等による交換は致しかねます。
・保証期間は納入後 1 年間です。正常な使用状態で、保証期間内に不具合が生じた場合には無償で修理をさせて頂きます。（LED モジュール及び電装品のみ）
・お客様のご都合による返品・交換に要する送料及び梱包料はお客様ご負担となります。（事前にご連絡のない返品はお受け致しかねます）

■ファブリックメディアの取付方法（両面同じ手順を繰り返してください）

1 取付用シリコンをメディア取付用溝に合わせます。

図A



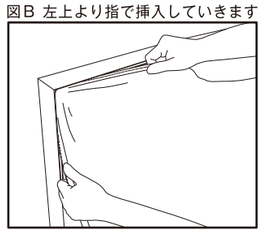
取付用
シリコン
図A"

メディアの 4 辺には取付用シリコンと右下に交換用つまみが“縫製”されています（図 A”）

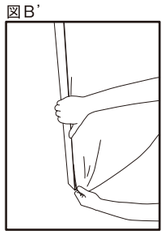
これを画面左上より、メディア取付用溝に合わせて挿入してください（図 A）
その際取付用シリコンの挿入向きに注意してください
（図 A’）

2 メディアを 4 辺、右下に向かって挿入して行き、強いテンションをかけます。

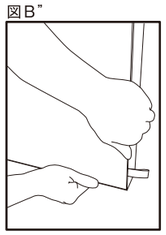
図B 左上より指で挿入していきます



図B'

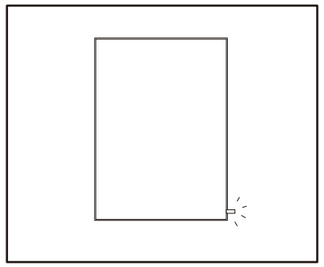


図B"



各 4 辺、”右下に向かって” しわを伸ばしながらすべて入れていきます（図 B’）
最後に「交換用つまみ」がついている右下を入れるとメディアに強いテンションがかかります（図 B”）

3 すべて入り、メディアが張った状態になれば完成です。

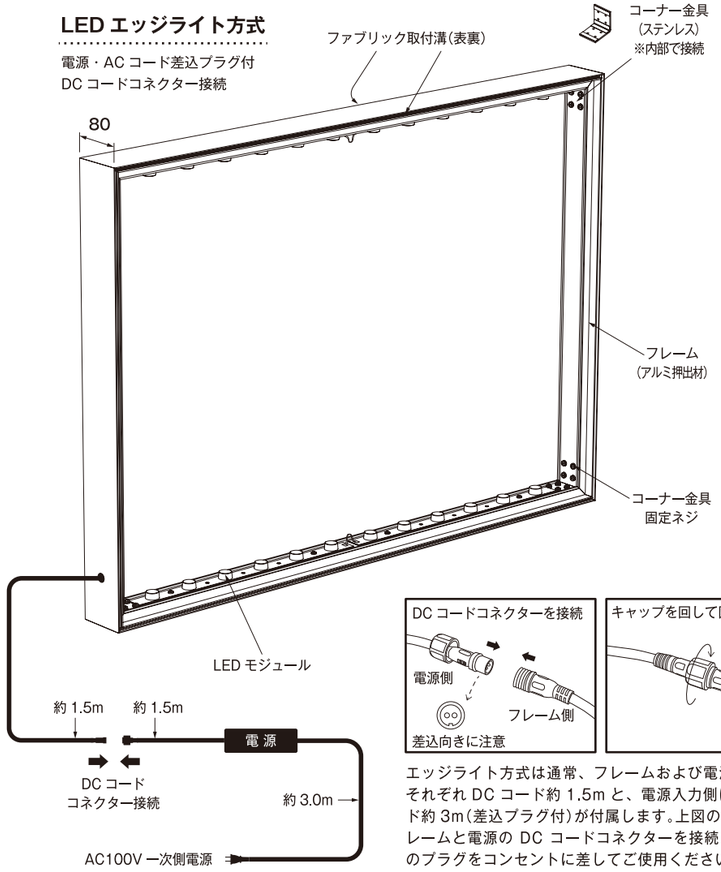


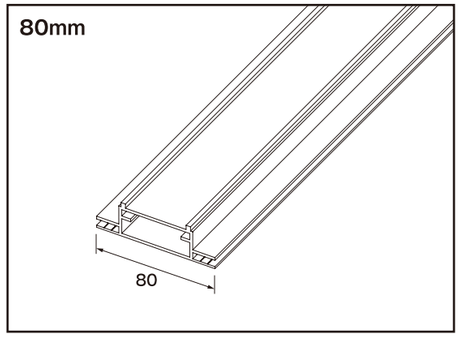
SCAN ME

詳しいメディアの取付手順を
動画でご紹介しています
※片面用 参考動画

※メディア交換時は「交換用つまみ」を引っ張り
取付用溝からメディアを引き抜いてください

■各仕様の概要

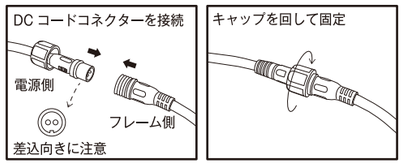




○エッジライト方式

※両面用は非内照式も全て 80mm フレームになります。

※背板はセットできない構造です。



エッジライト方式は通常、フレームおよび電源出力側にそれぞれ DC コード約 1.5m と、電源入力側に AC コード約 3m(差込プラグ付)が付属します。上図のように、フレームと電源の DC コードコネクターを接続し、電源側のプラグをコンセントに差してご使用ください。

■使用上の注意 ⚠

【設置環境について】

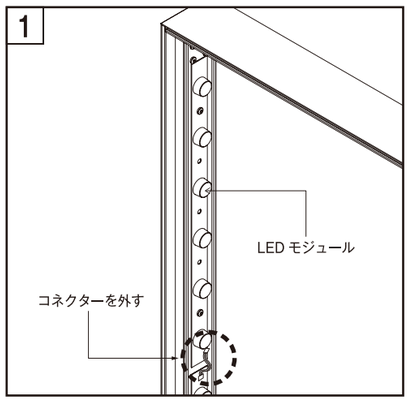
LED 及び電源等の電装品は使用環境によって異なりますが一般的に 5~6 年程度を目安に性能低下や出力停止などで交換を必要とします。設置は電装品の部品交換または本体取り外しが可能な環境で行ってください。

【エッジライト仕様の電源取扱いについて】

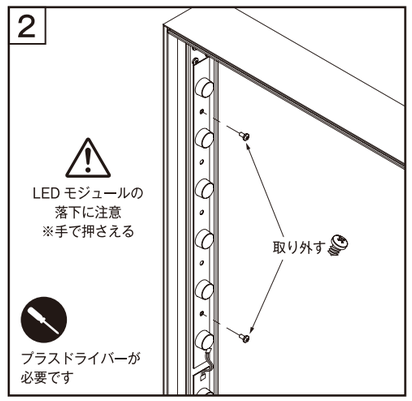
エッジライト方式に付属するスイッチング電源は稼働時に本体アルミケースを通して放熱するため、熱のこもる環境への設置や電源を複数個まとめるなどして設置した場合、放熱ができず、著しい部品損傷の原因となりますので必ず放熱できる状態で設置してください。

■エッジライト方式 LEDモジュールの取り外し方法

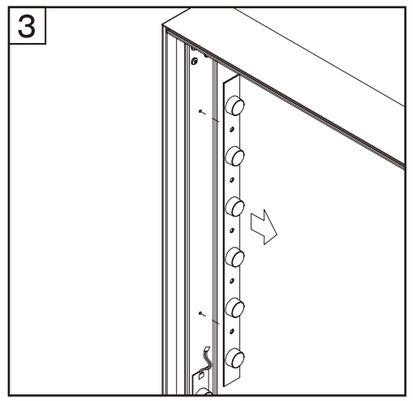
故障時等、LED モジュール交換は以下の手順で行ってください。



作業開始前に、"必ず電源を切って通電しない状態"にした後、LED モジュールに繋がっているコネクターを全て外してください。



コネクターを外した後、LED モジュール 1 ヶにつき 2 本のネジで固定されていますので、ネジを外してください。



ゆっくりと LED モジュールを本体フレームから外してください。交換時はネジを取り外した箇所の穴に合わせて交換品を配置し、同様に 2 本のネジで固定してください。

■ノックダウン仕様に関する注意 ⚠

・組立の際は、本体の破損や傷及び部品の紛失に十分ご注意ください。特注品は交換部品の再手配に時間を要しますので、特にご注意ください。

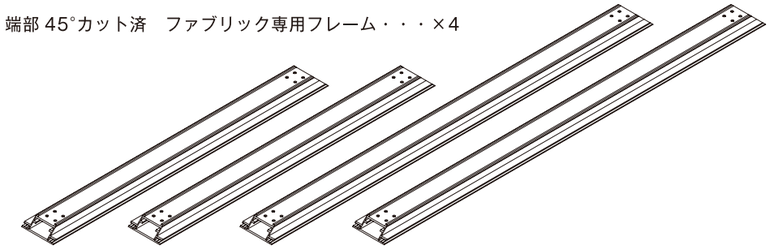
・適切な工具を使用して組立を行ってください。また、45°角部の切断面は鋭利になっている箇所もありますので取扱にご注意ください。

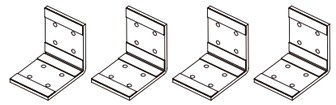
・LED の配線時は指定された容量、仕様を必ず確認して行ってください。(※白色の細いケーブルの最大容量は 24V / 2A までです)

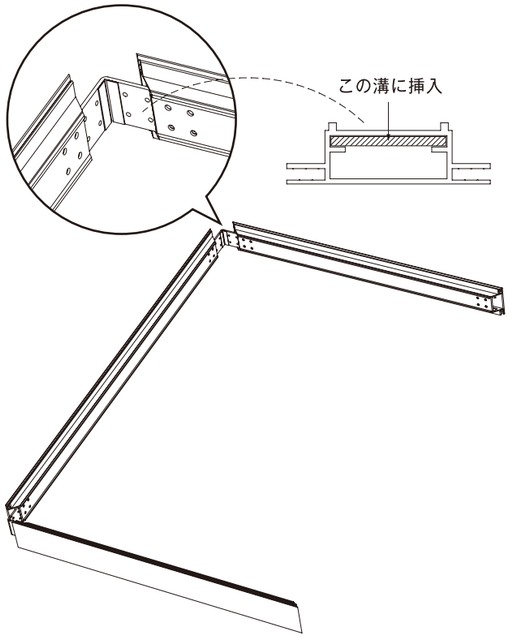
・組立完了時に「タテ / ヨコ / 対角」の寸法を測定し指定寸法通りであることを確認してください。(※ファブリックメディアの嵌合に影響するためです)

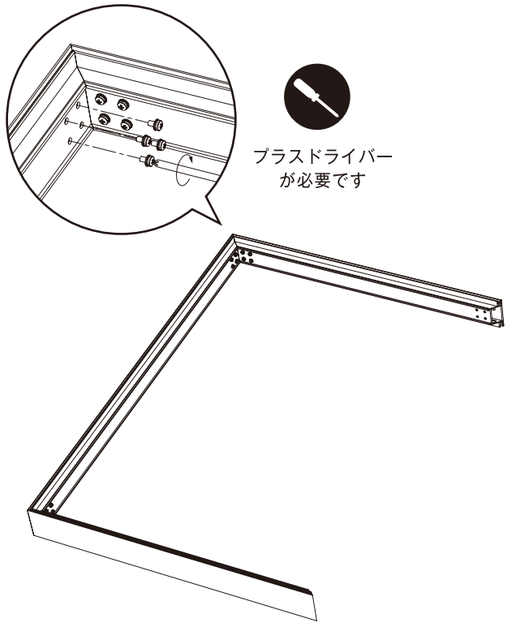
■基本のフレーム組立方法

1 台分の基本部品(エッジライト仕様をご指定いただいた場合は LED モジュールが付属します)



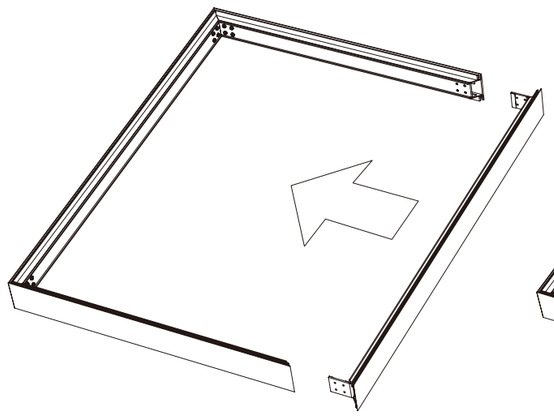


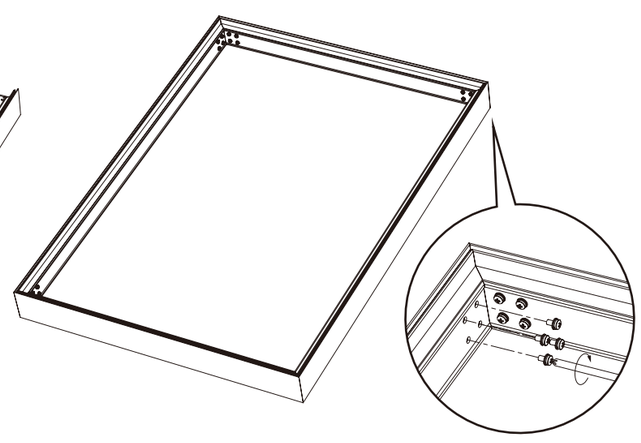




1 図の様にコーナー金具を２隅に挿入し、コの字を組みます。

2 隅を合わせてコーナー金具を固定ネジを使ってプラスドライバーで締めます。





3 1 のコの字形状に残りのコーナー金具とフレームを図の様に挿入します。

4 2 と同様にコーナーを締めて完成です。